

各単組委員長、担当者 様

日本食品関連産業労働組合総連合会  
事務局長 山本 健二  
政策局長 栗田 博

## フード連合／政策情報 No.11

### フード連合「営業担当者情報交換会」が 全国4カ所で開催されました！

フード連合は、営業部門担当者が抱える日頃の取引慣行等の課題について情報交換を行い、優越的地位の濫用行為違反やフード連合の取り組み等について理解を深め、地域・単組での組合活動への参加を推進・啓発することを目的に7月中旬から下旬にかけて全国4カ所(札幌・東京・広島・名古屋)で営業担当者情報交換会を開催しました。

#### <参加者概要>

会 場	開 催 日	参加人員(事務局含む)
札幌会場 (かでの 2.7)	7月14日(火)	16名8組合
東京会場 (専売ビル3F会議室)	7月17日(金)	26名11組合
広島会場 (ワークピア広島)	7月25日(土)	18名8組合
名古屋会場 (ウインクあいち)	7月31日(金)	22名8組合

<札幌会場>

<東京会場>

<広島会場>

<名古屋会場>



4会場とも同様に、はじめに開会挨拶の後に栗田政策局長からフード連合「取引慣行に関する実態調査」についての報告を行いました。この調査は、フード連合とU Aゼンセンが共同で、取引慣行の実態を把握するために、営業担当者を対象に、2014年8月～9月に実施した調査です。取引現場における優越的地位の濫用事例を集約し、現場の声として公正取引委員会等へ伝え、改善を求めることを目的としています。続いて、班毎にわかれて、調査結果から濫用事例をもとに、どこが違反行為かを把握し、具体的な対応、改善につながるような意見交換を行い、その後に各班の感想発表者から意見交換した特徴的な点について発表頂きました。最後にアンケートにご記入頂き、閉会となりました。会議終了後には、懇親会を行い、営業担当者が日頃抱えている問題等について情報交換を行いました。

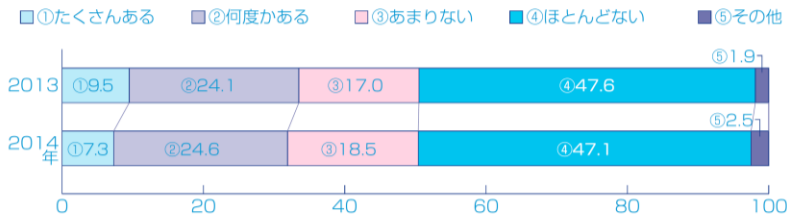
1. 「取引慣行に関する実態調査」についての報告を行いました！  
 調査結果についての主な傾向（概要）。 「取引慣行に関する実態調査」より抜粋。

## 調査報告

### 設問 1 優越的地位の濫用行為について（全員回答）

1. 押し付け販売、労務提供など「優越的地位の濫用行為」を受けたことがありますか？

「優越的地位の濫用行為」は昨年より若干減少しているものの  
30%以上ある！

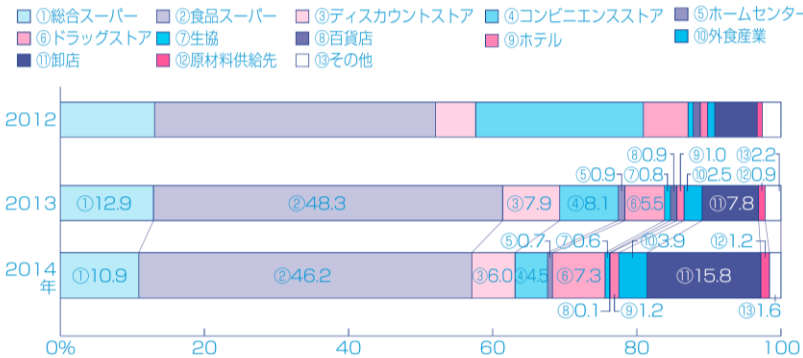


押し付け販売、労務提供など「優越的地位の濫用行為」を受けたことがありますか？という問いに対して、「①たくさんある」が7.3%、「②何度かある」が24.6%、併せて31.9%となっている。2013年の33.6%より若干減少しているものの、依然として30%以上が報告されている。

2. 具体的内容（困っている・悩んでいる事例があれば、その「取引先名・具体的内容」）  
 (1) 取引先名 (2) 所在都道府県 については事例一覧（p.21以降）に掲載。

### (3) 業態

「①総合スーパー」と「②食品スーパー」で全体の約6割、  
「①卸店」15.8%と増加傾向にある！



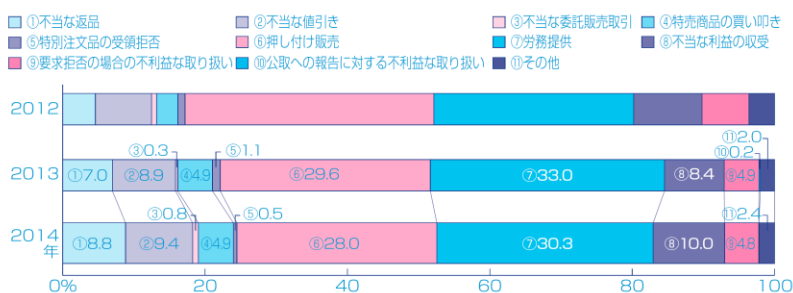
優越的地位の濫用（業態）については、「②食品スーパー」が一番多く46.2%、次に「⑪卸店」が15.8%、3番目が「①総合スーパー」で10.9%とスーパー関係併せて全体の約6割を占めている。「⑪卸店」は2011年以降増加傾向にある。続いてドラッグストア7.3%、ディスカウントストア6.0%、コンビニエンスストア4.5%の順となっている。

(単位：件)

	2014年		2013年		2012年		2011年		2010年		2009年		2008年	
①総合スーパー	73	10.9%	137	12.9%	40	13.1%	23	8.8%	74	13.0%	82	12.5%	64	12.7%
②食品スーパー	310	46.2%	511	48.3%	119	39.0%	123	47.1%	293	51.5%	311	47.6%	223	44.3%
③ディスカウントストア	40	6.0%	84	7.9%	17	5.6%	23	8.8%	41	7.2%	27	4.1%	16	3.2%
④コンビニエンスストア	30	4.5%	86	8.1%	71	23.3%	25	9.6%	28	4.9%	52	8.0%	20	4.0%
⑤ホームセンター	5	0.7%	10	0.9%	0	0.0%	7	2.7%	9	1.6%	7	1.1%	11	2.2%
⑥ドラッグストア	49	7.3%	58	5.5%	19	6.2%	22	8.4%	34	6.0%	25	3.8%	25	5.0%
⑦生協	4	0.6%	9	0.8%	2	0.7%	8	3.1%	14	2.5%	6	0.9%	3	0.6%
⑧百貨店	1	0.1%	10	0.9%	3	1.0%	3	1.1%	3	0.5%	13	2.0%	16	3.2%
⑨ホテル	8	1.2%	11	1.0%	3	1.0%	4	1.5%	2	0.4%	5	0.8%	6	1.2%
⑩外食産業	26	3.9%	27	2.5%	3	1.0%	4	1.5%	13	2.3%	23	3.5%	20	4.0%
⑪卸店	106	15.8%	83	7.8%	18	5.9%	11	4.2%	37	6.5%	68	10.4%	85	16.9%
⑫原材料供給先	8	1.2%	10	0.9%	2	0.7%	1	0.4%	2	0.4%	6	0.9%	6	1.2%
⑬その他	11	1.6%	23	2.2%	8	2.6%	7	2.7%	19	3.3%	29	4.4%	8	1.6%
合計	671	100.0%	1059	100.0%	305	100.0%	261	100.0%	569	100.0%	654	100.0%	503	100.0%

#### (4) 名称

「⑦労務提供」30.3%、「⑥押し付け販売」28.0%が多く、併せて約6割を占める！



優越的地位の濫用（名称）については、「⑦労務提供」が30.3%、「⑥押し付け販売」が28.0%、併せて58.3%と約6割を占めている。2008年以降、同様の傾向が見られる。また、不当な利益の收受10.0%、不当な値引き9.4%となっている。

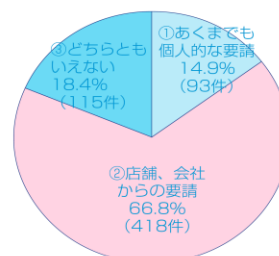
	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
①不当な返品	69 8.8%	78 7.0%	14 4.6%	26 10.0%	44 8.4%	62 7.7%	60 9.0%
②不当な値引き	74 9.4%	99 8.9%	24 7.9%	16 6.1%	38 7.3%	53 6.5%	61 9.2%
③不当な委託販売取引	6 0.8%	3 0.3%	2 0.7%	4 1.5%	6 1.2%	8 1.0%	7 1.1%
④特売商品の買い叩き	39 4.9%	54 4.9%	9 3.0%	10 3.8%	21 4.0%	32 4.0%	29 4.4%
⑤特別注文品の受領拒否	4 0.5%	12 1.1%	3 1.0%	3 1.1%	3 0.6%	9 1.1%	12 1.8%
⑥押し付け販売	221 28.0%	329 29.6%	106 35.0%	88 33.7%	184 35.3%	289 35.7%	214 32.2%
⑦労務提供	239 30.3%	367 33.0%	85 28.1%	73 28.0%	149 28.6%	180 22.2%	119 17.9%
⑧不当な利益の收受(協賛金等)	79 10.0%	93 8.4%	29 9.6%	24 9.2%	41 7.9%	89 11.0%	112 16.9%
⑨要求拒否の場合の不利益な取り扱い	38 4.8%	54 4.9%	20 6.6%	9 3.4%	20 3.8%	66 8.1%	47 7.1%
⑩公取への報告に対する不利益な取り扱い	0 0.0%	2 0.2%	0 0.0%	1 0.4%	1 0.2%	0 0.0%	1 0.2%
⑪その他	19 2.4%	22 2.0%	11 3.6%	7 2.7%	14 2.7%	22 2.7%	2 0.3%
合計	788 100.0%	1113 100.0%	303 100.0%	261 100.0%	521 100.0%	810 100.0%	664 100.0%

#### (5) 優越的地位の濫用の具体的事例については事例一覧（p.21以降）に掲載。

#### (6) 優越的地位の濫用事例をどのようにとらえましたか

6割以上が「②店舗、会社からの要請」とらえている！

上記の優越的地位の濫用事例をどのようにとらえましたか？という問いに対して、「①あくまで個人的な要請ととらえた」が14.9%、「②店舗、会社からの要請ととらえた」が66.8%となっており、6割以上は「店舗・会社からの要請」とらえている。



## 2. 班毎に意見交換を行いました！

フード連合社会産業政策委員会委員の方々に進行役をお願いし、参加者の自己紹介の後、濫用事例について、以下の順に意見交換を進めました。また、感想発表者を選出し、各班で意見交換した特徴的な点について簡単に発表して頂きました。

- ①このような事例を経験されたことがありますか？
  - ②どこが問題（違反行為）だと思いますか？
  - ③あなたならどのような対応をしますか？
  - ④上司に相談しますか？また、上司、企業の対応はどうですか？
  - ⑤今後どのように対応していくべきだとおもいますか？
- ～ 日頃の営業活動や職場の仲間からの声など自由に意見交換をして下さい。～

### 3. アンケート集約（要約）

情報交換会後のアンケートでは、以下のような意見・感想がありました。

#### フード連合「営業担当者情報交換会」アンケート集約（要約）

##### 1. 日常の取引慣行について、どのように感じているか意見・感想。

（主な意見）

- ・ 今回の事例を受け、個人で抱え込まずに、日々の業務の中で上司への相談、報告や取引先との見積、覚書等契約をきちんと交わす重要性について再確認させられました。会社全体での対応が重要だと思います。
- ・ 労務提供や押付販売等について、実際は日常的に行われているのだと改めて感じました。公正な取引を行うためにその行為事態を無くさなければならないと思います。そのためには企業毎の取り組みでは限界があり、社会全体で取り組むことが必要だと思います。
- ・ 普段、営業としてあたりまえだったり、普通と捉えていたことが実は法律に違反している場合もあるということを知り、今一度見直さなければならないと思いました。

以上のような意見がありました。全体としては、「濫用行為を受けた時は、個人で抱え込まずに、上司に相談する。」「濫用行為を無くすためには企業毎の取り組みでは限界があり、社会全体で取り組むことが必要だと思います。」という趣旨の意見・感想が多く見られました。また、その他の意見として、「優越的地位の濫用行為を行った事業者が公正取引委員会が行った措置により、濫用行為は改善傾向にあると思いますが、引き続き声を上げていく必要があると思います。」「卸の立場は小売とメーカーとの間にたっているため、メーカーに対して不当な請求であったり、乱暴な行動がないよう心掛けている。」という趣旨の意見・感想も見られました。

##### 2. 「営業担当者情報交換会」について全体を通して、意見・感想。

（主な意見）

- ・ 他業種の方々と意見交換ができ、大変勉強になりました。もっと多くの参加者があれば、更に良い意見交換ができると思います。
- ・ 今回勉強したことを社内で共有し、今後の活動に活かしたいと思います。
- ・ もっと深く事例を掘り下げて意見交換するには、もう少し時間が必要だと思いました。

以上のような意見がありました。全体としては、「営業担当者が抱えている問題等について、フード連合の仲間と情報交換ができ、とても有意義な議論ができました。今後の活動に活かしていきたい。」という趣旨の意見・感想が多く見られました。また、その他の意見として、「今後もこういった意見交換会があれば参加したい。」「濫用事例が極端で現実的でなく、議論が進まなかった。」という趣旨の意見・感想も見られました。

以上